

## ◆岡山森林管理署・森林技術センター◆

# 流域管理推進アクションプログラムを策定しました！

岡山森林管理署及び森林技術センターでは、以下の**6つの重点項目**について、平成22年度から**3ヶ年の行動計画（第4次国有林野事業流域管理推進アクションプログラム）**を策定しました。岡山県内の各流域の皆さまをはじめとする関係者の方々と連携しながら、アクションプログラムに積極的に取り組んで参ります。

## 1 地域への原木の安定供給

— 計画的な木材供給の推進 —



「安定供給システム販売」  
（間伐材を検知している様子）

- 間伐を積極的に実施し、そこから生み出される間伐材を**計画的に供給**します。
- 「安定供給**システム販売**」により一般材及び低質材の安定供給に努めます。
- 地域材・間伐材・未利用材の利用拡大**（バイオマス利用含む）に取り組めます。

## 2 <sup>も</sup><sub>り</sub> 森林と人との連携

— 森林施業の効率化・共通化等 —

- 民有林と国有林が連携して森林の整備に取り組む**森林共同施業団地**を設定し、森林整備実施計画に基づく間伐等の円滑な実施を目指しています。



「森林共同施業団地」  
（新見市神郷高瀬地域）

### 3 <sup>もり</sup> 森林を造る人を育てます

— 林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成 —



無下刈施業に適応可能な種苗の導入実証試験地（森林技術センター）



低コストを目指した育林技術（簡易な軽量ポットによる挿し木育苗技術）の開発（森林技術センター）

- 造林の省力化や森林整備の効率化などの **技術の開発・普及**に努めます。（森林技術センター）
- **緑の雇用担い手対策**に対し、研修に必要なフィールドを提供します。
- 林業の担い手確保・育成のため、 **事業の安定的発注**に努めます。
- 林業事業体の事業実施に際し、労働基準監督署と連携して **労働安全の指導**を行います。

### 4 暮らしと命を守ります

— 安全・安心への取組 —

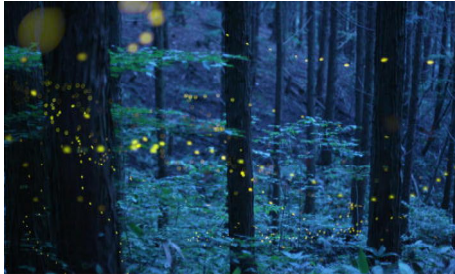


山腹斜面の復旧

- **山腹斜面の復旧**や谷止工などの実施、**保安林での森林整備**を関係機関と調整しながら実施します。
- 中学生等を対象とした、 **職場体験学**において **治山施設の見学会**を行います。

## 5 生きものと共に生きる森林づくりを行います

— 生物多様性保全に配慮した取組の推進 —



「飛翔する金ポタル」  
(ヒメポタルの地元での俗称)

○林相が異なる小流域において、下刈、除伐、間伐等の森林整備を実施し、**森林整備が生物多様性に及ぼす影響等について調査**します。  
(森林技術センター)

○カシノナガキクイムシの被害について、関係機関等と連携して**被害の対策**に取り組みます。

○住民の方々や地元自治体等と連携して**金ポタルの生息に適した環境と森林施業との関連**について調査しています。(森林技術センター)



駆除シート（生分解性）による密封作業の完了（カシノナガキクイムシ）

## 6 情報・活動の場を提供します

— 下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等 —



「森林を考える岡山県民のつどい」への参加の様子

○**森林環境教育**のため、森林教室や職場体験学習などを実施します。

○ボランティア団体の体験活動や企業のCSR活動の場所として**森林を提供**します。

○地域のイベントに参加し、地域の皆さんとの交流を深めるとともに、**森林・林業や森林環境に関する情報を提供**します。